

## → 短答本科生カリキュラム

※本試験の動向等によりカリキュラム、日程、講師等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

### 基礎期

2021年7月～

IN  
PUT

#### 基本講義 【全12回】

▶2時間30分/回(途中休憩10分)

OUT  
PUT

#### 短答式基礎答練 【全2回】

▶3時間/回(答練2時間+解説50分)

2021年1月～順次開講

IN  
PUT

#### 基本講義 【全22回】

▶2時間30分/回(途中休憩あり)

IN  
PUT

#### 短答アプローチ 【全1回】

▶2時間30分/回(途中休憩あり)

OUT  
PUT

#### 短答式基礎答練 【全2回】

▶3時間/回(答練120分+解説50分)

行政法規

#### Web学習

#### オリエンテーション【全1回】

不動産鑑定士試験は試験科目が多岐にわたり、複数の科目を並行して学習できることが重要なポイントとなります。オリエンテーション講義では、学習計画の立て方や時期に応じた学習方法など、合格までの道筋をレクチャーします。学習を始める前の不安はここで一気に解消しましょう。

※「オリエンテーション講義」は総講義回数に含まれておりません。

※受講メディアにかかわらず、Webでの学習になります。

鑑定理論

### 直前期

2022年2月～2022年4月

IN  
PUT

#### 法改正点講義【全1回】

▶3時間(途中休憩あり)

OUT  
PUT

#### 短答式直前答練 【全8回】

鑑定理論…4回

行政法規…4回

▶3時間/回(答練120分+解説50分)

OUT  
PUT

#### 短答式全国公開模試【全1回】

2022年短答式本試験

短答式本試験後、すぐに学習スタートできます！

2022年5月の短答式本試験後は2023年合格目標TAC不動産鑑定士講座「論文本科生」の受講をご検討ください。詳細については、2021年12月完成予定の2023年合格目標TAC不動産鑑定士講座パンフレットをご確認ください。